

## ネットゼロ企業の認証、開示基準が定まる2022年

### ◆1.5°C目標に沿うネットゼロ企業基準が発表される

2021年10月、パリ協定目標に整合する科学的根拠に基づくGHG排出量削減を企業に求める環境イニシアチブのSBTは、「ネットゼロ企業基準」を発表した。

サプライチェーンを含めて実質的にGHG排出量を削減できる実行計画を企業が主体的に示すことが基準の要件となる。具体的には、①1.5°C経路に沿う5～10年毎の削減目標の設定、②1.5°C経路を遅滞なく削減する50年削減目標の設定、③バリューチェーンを超えた削減活動（資金提供や投資）の推奨、④残った排出量を相殺する計画、などがある。

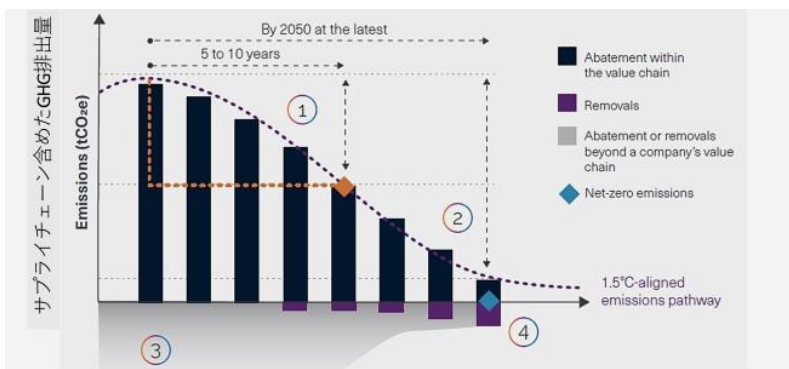


図1 SBTのネットゼロ企業基準の主な4要素と概要

- ① 短期設定:1.5°C経路に沿う5～10年毎の削減目標が必要
- ② 長期設定:1.5°C経路を遅滞なく削減する50年削減目標が必要
- ③ バリューチェーンを超えた削減(気候緩和への投資など)の推奨
- ④ 残った排出量相殺(技術的除去: DACなどや森林再生など)が必要

これまでの企業によるネットゼロ宣言には、目標年、対象範囲、削減水準、削減手段などのさまざまな項目が示されているが、目標の質や内容に関する信頼性が問われていた。例えば、ネットゼロを宣言する企業には、1) 調達した原材料の製造や、販売製品の使用時の排出などのScope3を含む排出量ゼロを掲げる企業、2) ネットゼロの目標対象を自社内排出（Scope1, 2）に限る企業、が混在して比較が難しいことがあり、ネットゼロ基準の設定が求められていた。

### ◆ネットゼロ企業基準は22年に検証され、詳細も定まる予定

SBTは、22年7月以降に削減目標を提出する企業のネットゼロ企業基準の認定要件として、気温上昇が産業革命前より「1.5°Cに抑える水準」の目標（Scope1, 2

の年率4.2%削減)を基準とし、「2°Cを十分に下回る水準」の目標(Scope1,2の年率2.5%削減)では認定しない予定を発表した。ただ、要求基準は野心的であり、実際に企業が実行できるかは未知数である。このため、SBTは、アストラゼネカ、ホルシム、オーステッドなど多業種の7企業で、Scope3の削減やバリューチェーンを超えた活動の方法論を含め、検証を22年1月から開始する。

SBTのパートナー組織のCDPジャパンは、21年7月に開催した経営セミナーで“サプライチェーン外にある他企業によるCO<sub>2</sub>クレジット購入は推奨するが、SBTのネットゼロ企業基準の削減としては認められない”とし、自らの活動に関連するGHG削減を促している。ネットゼロ企業基準には、この他、Scope3削減の要求水準や残留排出量の相殺に利用できるクレジットの種類が挙げられている。

#### ◆企業の気候変動リスクの情報開示の世界的な基準も22年に定まる

また、企業による気候変動リスクの情報開示についても22年に動きがある。

国際財務報告基準(IFRS)を策定する民間非営利組織のIFRS財団は、21年11月のCOP26で、国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)を組織化し、22年6月をめどにESG(環境・社会・企業統治)情報の環境情報について世界共通基準を策定すると発表した。具体的な基準の内容は、TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)の提言などに基づき定められる予定である。

日本では、22年4月の東京証券取引所の市場再編において、最上位のプライム市場に入る企業には、コーポレートガバナンス・コード改編に従って、TCFDまたは同等の内容の環境情報の開示が求められる。

表1 企業の気候変動リスクの開示に関する最近の動向

2021年6月	日本	企業統治指針改定。22年4月からプライム市場の企業は、TCFDまたは同等とされる内容の開示が実質義務化へ
2021年9月	EU	助言組織EFRAG(欧州財務報告諮問グループ)が気候変動基準の報告書公表
2021年10月	TCFD	温室効果ガス排出量など7指標の開示推奨
2021年11月	IFRS財団	国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)を設立
2021年内	米国	SEC(米証券取引委員会)が気候関連の開示ルール案策定を予定
2022年1~3月	IFRS財団	気候変動リスク情報開示基準の草案を公表
2022年6月	IFRS財団	気候変動リスク情報開示基準の最終化予定

企業の気候変動リスクの情報開示の世界的な基準の統一は、世界の投資家が国籍に依らず企業を選別、比較できる基盤となる。22年は企業のネットゼロ認証の世界基準、また、気候変動リスクの開示基準が揃い、ネットゼロ社会実現に向けた企業の姿勢が問われる年となるだろう。 【新井喜博】